



新 中原消防署庁舎

消防団の本部室も新設

中原消防署は平成二十年四月一日より新庁舎（綱島街道沿い新丸子東三丁目）へ移転、業務を開始してい

ます。地上21階建、一、四階を消防署、五階以上はホテルという複合施設です。

最新の免震構造

川崎市の広域拠点として位置付けられている武蔵小杉周辺地区において、この施設は最新の免震構造を備え、ホテル部分は災害時には高齢者や障害者等の要援護者



広報部員がはしご車を体験



訓練塔



消防団本部室

に対する避難場所として利用できるよう取り決めがなされており、防災拠点としての機能が大きく向上いたしました。

消防団としても署内に団本部室が設けられ、立派な講堂もあり会議や研修が今までにも増して活発に行えるようになりました。

新庁舎落成に寄せて



中原消防団長 大谷正勝

待望久しかった中原消防署の新庁舎が本年四月より全国でも類を見ないホテルとの複合施設として、その機能を十二分に発揮しています。新庁舎には我々消防団の本部室も設置され、団の拠点として活用しております。又、四階の広い会議室は諸々の会議の他に研修・

講習の場としての利用が期待されています。

躍進する中原区のシンボルとして、今後は消防署はもとより、消防団そして地域の方々の防災の拠点としての位置づけをしていきたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

新庁舎開設にあたり



中原消防署長 本田義雄

中原消防署が、新丸子東三丁目

三丁目に新築移転しました。旧庁舎は、六十五年間の永きに亘り彼の小杉地区に於いて、中原消防団と共に当時の川崎市の中部以北、そして、中原区を護り続けてきました。新中原消防署は、防災拠点としての機能向上を図るため、災害時に要援護者の避難所とするホテルとの複合施設として建設したものです。消防団本部室も設置され、団機能の向上も図られました。



消防団幹部 新庁舎入口にて

中原消防団が消防庁長官より 消防団地域活動表彰を受賞



平成二十年三月七日天皇、皇后両陛下御臨席の元、日本武道館で挙行された自治体消防六十周年記念式典において、中原消防団が消防庁長官から消防団地域活動表彰を受賞しました。

消防団地域活動表彰は、総務省消防庁が、平常時の活動により、地域防災力の向上に寄与するとともに地域住民の安全の保持向上に顕著な功績があり、全国の模範となる消防団を表彰し、消防団活動の一層の推進・活性化を図るものです。

女性消防団員による救命講習活動の実施等日頃の消防団活動の功績が高く評価され、表彰されたものです。全国で二、四七四消防団がありますが、平成十九年度の消防団地域活動表彰受賞は二〇消防団です。

女性団員が活躍

「翔太」でアピール
中原消防団は、毎年実施する消防大会を始めとして各種訓練を本団及び各分団毎に企画立案し、規律ある消防団活動を実施するとともに中原消防団のマスコット「翔太」のシール等を活用し、区民祭を始め各種行事において消防団の魅力を強くアピール、団員の確保対策を積極的に推進しております。

第37回 中原消防団 消防大会

大戸分団が全競技制覇

平成二十年六月八日(日)等々力公園催し物広場に於いて第37回中原消防団消防大会が開催されました。区内五分団、二四七名が出席し訓練の成果を披露しました。当日は多くの来賓、地域の方、団員の家族らが応援する中、競技者の真摯な姿勢に対し温かい声援と拍手を頂き、感動的な大会となりました。成績は一般競技の部で大戸分団が優勝。小型ポンプ操法の部でも優勝し、全競技制覇の総合優勝を成し遂げました。

小型ポンプ操法



優勝した大戸分団の放水

喜びの声

指揮者 内藤正美 習習 指導員、役員、団員の皆様には訓練中大変お世話になりました。お陰様で大変いい結果に終わる事ができました。有り難うございました。

1番員 国友英壮 団員 久しぶりに選手として参加させていただきました。要領は解つていても、体の動きは変えるのに苦労しました。指導員また、団員の皆様方、有難うございました。

2番員 高橋則広 団員 初めに操法の選手として参加させていただきました。大変感謝しております。これも指導員、団員の皆様のおかげです。これからも宜しくお願い致します。

3番員 原 正俊 団員 昨年に続き、3番員の選手に選考いただき、優勝できました。皆様のお陰で大変素晴らしい経験をさせていただきました。有り難うございました。

大会を顧みて

今回で第三十七回を数える中原消防団消防大会が開催され、大勢の団員が日頃の訓練成果を区民の方々に披露できたことはたいへん意義のあることであると思えます。我々の任務は災害防止とその被害を最小限に抑止することであり、その為には技術の向上が不可欠です。大会に向けての期間中の訓練はこの目的達成のための重要な活動であると考えます。今後我々の活動をご理解いただき、災害の無い安全な町づくりを目指したいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

中原消防団の伝統ある、そして、最大のイベントであります消防大会も盛衰衰に終了致しました。おめでとうございます。各分団とも小型ポンプ操法を始め小隊訓練等の各種日頃、日頃の訓練成果を十分発揮し、応援に駆けつけた区民の皆様にも、感動を与えたものと思えます。これからは、この訓練で培った技術に自信を持って、二十二万中原区民の期待に応えて頂きたいと思えます。

現在まで規律の中にも楽しく消防活動を送っています。今年第三十七回消防大会の開催にあたり、選手宣誓を分団長が率先行なわれ、大会が近づくとつれづれ緊張が一段と高まってきました。当日は来賓のお客様たちの前で大きな声が出せるか、心配で不安になりましたが、本書で安んじられて聞違えず宣誓ができたことで肩の荷が一つおりました。また今回の大会は小隊訓練の指揮者も命ぜられていましたので、こちらの方も緊張しましたが団員の皆様

小隊訓練



優勝 大戸分団 指揮者 山本 静一郎 係長 内藤 正美

ホース延長・伝令・綱

優勝 大戸分団 名取 聡 副団員 下小田 正司 団員 鹿 島 弘 久 団員 下小田 六 吉 団員 上 玉 利 樹 治 団員 下小田 五 吉 団員



素早くホースを巻いてゴール!

応急・救護

優勝 大戸分団 関 根 順 子 団員 天々 谷 尚 助 団員 関 弘 子 団員 天々 谷 正 典 団員 鈴木 啓 二 団員 天々 谷 尚 助 団員



防火衣装着

優勝 大戸分団 加藤 貴 文 班長 天々 谷 小 出 助 団員



一日一礼後の厳正なる誓書

の協力により一位に輝きで負けはしましたが思はずらしい成績だったと思えます。これからも、自分たちの街は自分たちで守るという郷土愛の精神で消防団活動に参加してまいります。



いざ! 川崎市消防団操法大会へ

9月14日(日)に川崎市消防団操法大会が行われます。市内8消防団から各2チームの全16チームで日頃の訓練の成果を競い合います。中原消防団は過去7大会のうち5度の優勝、現在2連覇中です。今大会は大戸分団と中原分団が出場し市内で一番を目指します。

中戸分団

写真左より 安藤 直明 班長 (小形徳野町2丁目管内会) 原 典之 団員 (小形徳野町2丁目管内会) 大橋 昌幸 団員 (大橋延徳) 高木 謙也 団員 (宮内自治会)

写真右より 内藤 正美 副分団長 (下小田中3丁目町会) 国友 英壮 団員 (下小田中5丁目町会) 高橋 則広 団員 (木谷分団) 原 正俊 団員 (新城中戸管内会)

市大会に向けて 中戸分団小杉班 班長 安藤 直明

消防団に入団して早十年、若者ながら班長を勤めさせて頂いております。この度は中原消防団の代表として川崎市操法大会に出場させて頂くことになりました。私は新米班長の指揮者ですが、他の選手も操法初出場の者ばかりで、その内二人は昨年入団したばかりの新人団員という編成で、輝かしい者ばかりですが、選手も選手以外の若手団員も積極的に訓練に参加してくれていて、それを先達団員の方々が、自分たちの経験を生かしてサポート・フォローし

丸手分団

恒例! OB・家族慰安 消防大会選手激励会!! バーベキュー!!

丸手分団では、毎年OB・家族をご招待して、慰安と激励会を兼ねてバーベキューを行っています。今年も五月十一日(日)日枝神社境内にて行いましたがあいにくの小雨でしたが「毎年楽しみにしています」と団員の奥様。 「バーベキュー美味しかった」と子供たちも喜んでいました。 火災出動や早朝の訓練など団員を支えているのは家族の人たちですが、それ笑って語り合える楽しい会となりました。意外と心の中では消防団員のご主人を尊敬しているようです!よ。今年、職員の番員が出陣した荒川団員の娘さん五歳あまちゃん、お父さんが大好き!! (左の写真) いつも訓練などに出かける時などには「敬礼」をして送り出し、大きくなったら女性消防団員よろしくね!!

列位・分団の女将書

動している事に感動を受けた研修でした。 わんぱく息子を持つ普通の主婦が、この研修のみならず入団した律により地域への意識が変わりました。 生れ育ったこの町を守るために消防団員として務める事を誇りに思うと同時に、この中原でも、もともと多くの女性団員が百三十三東京・港区に集まりました。同じ年代の女性も同じ思いで活

大会に向けて

大戸分団

副分団長 内藤 正美

近年の市操法大会は非常にレベルの高い大会が続いておられます。その大会に臨んでおられます。選手一同としては、大会実施要領厳守、消防訓練、礼式厳守、そしてタイム等、バランスのとれた儀式を目標として、これからの訓練に励もうと思っております。また、指導員、団員の皆様方には、お世話になります。選手一同も精一杯の訓練をしたと思いますので、これから数ヶ月大会まで、宜しくお願い致します。

という訓練体制が訓練を経て中戸分団は昨年来、立て続けに九人の新人団員が加わり、活気ある新しい力が加わったことにより、分団が活性化してきています。そんな中で大会に出させて頂けて、とても光栄に思っております。 今の分団の勢いを盛り上げて行く為にも、選手一同精一杯頑張りたいと思っております。また、本団、分団の皆様、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

第九回 県消防協会主催 業前夜 写真の部 審査員特別賞 田邊 文江 様 (丸手分団 田邊 部長夫人)

画題「近代火門」

新庁舎内覧会と 研修会実施

六月二十日と二十五日に新庁舎が完成した。研修会が行われ、その後滞滞副署長、田丸庶務係長の案内で新庁舎見学を行いました。



大勢の参加者

五川分団

私には三歳と一歳半の孫がいます。今はかわいい盛りなので周りから「目の中に入れても痛くないのでは」などと揶揄をやっております。

地域と消防
防災訓練に参加して
中丸子東町会
原賢次

五月十二日に中国・四川省で大地震が発生し、多くの死傷者が出たという報道のさなか、今年も中丸子東公園で防災訓練が行われました。

今回は中丸子全町会から三〇〇名を超える参加者があり、中原消防署員の指導のもと、区職員、各町会長、地元五川分団の協力もあって消火器による初期消火、天ぷら鍋消火、煙体験、起震車、救急救護などを順次体験しました。

実際に体験した、しないではいざというとき対応に大きな差があると思いますが、年々関心も高まって今迄に述べ三千人以上が体験した

と聞いております。天候にも恵まれ家族と共にかわいい孫二人も参加？しました。大地震がいつ起きてもおかしくないとはいえ、叶うならばこの孫たちが災難に遭わないように願っています。



(写真 中丸子東町会・宮田 純生)

消防豆知識

硫化水素

硫化水素は、腐卵臭（箱根大涌谷で嗅ぐ臭気に似ている。）のする空気より重い気体で、引火性（燃焼又は爆発する危険がある。）のある毒性の強い物質です。腐卵臭（高濃度の場合、臭覚麻痺により異臭を感じない場合がある。）等異状を確認したら、119番、110番に電話するとともに次のことに注意してください。

- ①早く風通しのよい風上に避難しましょう。
- また、建物の上階で発生した場合は、下階を優先として、早く避難誘導（屋外階段等換気のよい場所）する。
- ②引火爆発危険があるので、喫煙の禁止及び火気厳禁とする。
- ③極めて毒性が強いので、絶対に近づかない。

編集後記

中原消防団広報誌「翔太」第6号をお届けします。発行にあたり、ご協力に深く感謝致します。

発行責任者	大谷 正勝
編集	中原消防団広報部
広報部長	小島 光儀
中原分団	野口 俊明
大戸分団	峯岸 雅宏
住吉分団	井上 武
玉川分団	鹿島 秀樹
	横山 芳春
	田口 眞弓
	横山 哲夫
	若島 稔
石井 克枝	(写真撮影)
畑 昭仁	

大戸分団

今年も新城小学校から勉強会の依頼があった。四年生の「総合学習」の時間として「出張授業」を行った。あの時の子供たちは今、中学二年生になっているのかと思うと感慨無量だ。

勉強会の概略を申し上げると、体育館に子供たちを集め「消防団」についてのお話と質疑応答、三角巾の取り扱いと担架搬送を体験

地域と消防
新城小学校で消防団がワークショップ開催

させる。次は校庭に出て、水消火器を使い消火器の扱い方を

と書かれた標的を倒すと子供たちから拍手が起る。私たちの一番嬉しい瞬間だ。



この放水は消防団操法にとられない早い消火を見てもらうことにしている。最後に「翔太」のマークが入った修了証を全員に授与する。数日後、子供たち一人ひとりに「短い手紙がまとまって届く、一様に「すごい」「はやい」という言葉が綴られている。中には「大人になっても引越しをしないで新城に住んで消防団に入りたい」とも、そんな手紙を読んで不覚にも目頭を熱くしてしまつたことを思い出す。

さあ、今年も未来ある子供たちのために小学校へ行く。

写真は昨年、雨天決行の様子

わがまちを守る!!

消防団員募集中

消防団員とは

消防団員は自分の仕事をしながら、地域の安全を守るため火災、水害、救急救護などに従事するボランティアです。郷土を愛する崇高な奉仕者で、身分は特別職の地方公務員です。

消防団員のしごと

- ① 火災・水災・地震などの現場活動
- ② 火災予防広報・警備
- ③ 地域住民の防災教育・訓練等

中原消防団では250人の仲間があなたの入団を待っています。

お問い合わせ先
中原消防団本団（中原消防署内）
TEL 044-411-0119

